実 施 記 録

- 1 日 時 平成29年7月15日(土)13:30~14:20
- 2 年 組 広島大学附属東雲中学校 第1学年24名(男子12名,女子12名)
- 3 授業者 小林 奏美 先生(廿日市市立吉和中学校)
- 4 単元名 文字式の計算
- 5 本時の目標 変数として文字を捉えることができる。



学習過程	学 習 活 動	指導上の留意点
導 入	口文字式の計算をフラッシュカードで復習する。 ① $(-3x+6) + (4x-4)$ ② $(3x-5) - (x-8)$ ③ $(-x) \times (-x)$ ④ $(-18x) \div (-6)$ ⑤ $8(x-3) - 4(2x-5)$ ⑥ $x+4/3 \times 6$	$ \begin{array}{c c} 3 x & x^2 \\ \hline x+2 & 2 x+3 \\ \hline 2 x+8 & -4 \end{array} $
展開	(意見)・-4は負の数だから一番小さい ・2x+3より2x+8が大きい・x+2より2x+3が大きい □x+2と2x+3の大小を考える。 [C]・xと2xを比べて2xの方が大きく, 2と3を比べて3が大きいから2x+3 [B]・xに正の整数のみ代入して2x+3 x=1のとき3と5・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	きい順に並べよう! ○気楽に個々で考えついたことを取りあげ、 全体で検討させる。 ○C生徒への手立て・・・文字に数を代入できない・x+3を□+3, 2x+3を2×□+3にかえて考えさせる。・文字は様々な数のかわりでもあることを確認する。 ○(関数)表を使ったまとめ方を紹介する。 x 1 2 x+3 4 5 2x+3 5 7 ○xにはいろいろな数が代入できることをおさえる。 ○xの値によって「x+2が大きい/等しい/2x+3が大きい」場合があることをおさえる。
探究	□「x²と3 xの大小は?」	○自由に探究する雰囲気を大切にする。

[協議会] (14:30~16:45)

- 1. はじめに (広島都市学園大学 佐伯陽) 2. 授業者から
- 3. 授業協議~子どもの学びが高まった場面について 4. ショート講演(廿日市市教育委員会指導主事 橋本浩敬)
- 5. 授業づくり研修~中学校計算領域の教材を全学年全単元持ち帰ろう!
- 6. おわりに(武庫川女子大学 神原一之) / 諸連絡(東雲中学校 天野秀樹)

〔参加者(敬称略)39名〕

佐伯 陽 (広島都市学園大学)

岡寺 裕史(廿日市市教育委員会学校教育課長)

吉賀 忠雄(廿日市市立大野中学校長)

藤本 眞吾(廿日市市立吉和中学校教頭)

家本 一郎 (広島市立安西中学校長)

原田 康宏 (広島市立安佐中学校主幹)

井上(附属中・高) 甲斐(附属福山中・高)

入江 (附属福山中・高) 野田 (附属福山中・高)

加藤(三次市立川地中) 玉置(三次市立布野中)

馬場(広島市立瀬野川中) 角石(広島市立中広中)

能一(広島市立五日市観音中)

神原 一之(武庫川女子大学)

橋本 浩敬(廿日市市教育委員会指導主事)

桐原 寿美江(廿日市市立吉和中学校長)

吉田 修久 (広島市教育委員会指導主事)

小林 伸行 (広島市立長東中学校長)

田頭かおり(広島市立観音中学校指導教諭)

森脇(附属福山中・高) 上ヶ谷(附属福山中・高)

奥田 (尾道市立久保中) 小林 (廿日市市立吉和中)

木村(廿日市市立大野中) 松井(呉市立横路中)

樽本 (広島市立観音中) 川口 (広島市立五日市中)

福間(広島市立段原中)ほか、教育関係者・院生・本校教員